

2024年度 ＜実践的FDプログラム＞ ～オンデマンド講義受講者募集のご案内～

全国私立大学FD連携フォーラム※では、教員が専門分野と教育学の両面から各自の授業を省察できる知識や技能等の修得を目指して、「実践的FDプログラム」を開発しています。

このプログラムでは、教育学をはじめとした系統的な内容のオンデマンド講義を公開しており、登録者はコンテンツを選択して受講することが可能です。

プレFDを目的とする場合に限り、大学院生も受講が可能ですので、大学教員を目指す方の受講申し込みも受け付けます。

費用は学習支援・教育開発センターが負担します。ぜひご利用ください。

※全国私立大学FD連携フォーラムとは…

全国の中規模以上の私立大学がFD分野において連携することを目的として、2008年に発足した組織です。本学も幹事校として参加しています。

＜「実践的FDプログラム」の概要＞

- ★本プログラムでは、オンデマンド講義等の受講を通して、大学教員に必要とされる教育力量と職能の育成を目指しています。
- ★オンデマンド講義では、高等教育論や教育方法、授業設計、大学管理運営や心理学等について幅広い研修内容を受講することができます（講義内容は裏面をご覧ください）。
- ★各講義別に、講義の到達目標、オンデマンド講義（動画）、レポート、印刷用資料が準備されています。
- ★詳細は、全国私立大学FD連携フォーラムHPをご覧ください。

<http://www.fd-forum.org/fd-forum/index.html>

講義・講座一覧 http://www.fd-forum.org/fd-forum/html/practice_course.html

申込み方法

受講にあたっては、ID・パスワード発行のため、事前登録が必要です。

受講を希望される方は、下記申込み先までお名前・ご所属・（学生の方は学生ID）をご連絡ください。

◆対象者：本学専任教職員

本学博士課程（後期課程）在学生 および
後期課程学生に相当する一貫制博士課程の在学生

◆申込み先：学習支援・教育開発センター事務室
（E-mail）ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp

◆申込み期日：2024年4月23日（火）

<オンデマンド講義一覧>

※講師の所属は、いずれも撮影時点での所属です。

No	講義名	テーマ	講師 (敬称略)	所属 (撮影時点)	撮影 年度	対応 言語
1	高等教育論Ⅰ	現代の高等教育	金子 元久	筑波大学	2019	日
2	高等教育論Ⅱ	高等教育研究史	館 昭	桜美林大学	2016	日
3	高等教育論Ⅲ	大学教育改革とFD	川島啓二	京都産業大学	2018	日・英
4	高等教育論Ⅳ	大学評価論	鳥居 朋子	立命館大学	2020	日
5	高等教育論Ⅴ	高等教育政策	川嶋 太津夫	大阪大学	2023	日
6	高等教育論Ⅵ	初年次教育の動向	山田 礼子	同志社大学	2016	日
7	教授学習理論Ⅰ	教授・学習の理論と教育実践(1)	久世 均	岐阜女子大学	2015	日・英
8	教授学習理論Ⅱ	教授・学習の理論と教育実践(2)	久世 均	岐阜女子大学	2015	日・英
9	教授学習理論Ⅲ	アクティブラーニングを促す教授法	中井 俊樹	愛媛大学	2017	日
10	教育方法論Ⅰ	教育工学の観点から	林 徳治	立命館大学	2015	日・英
11	教育方法論Ⅱ	高等教育における授業技術	木野 茂	立命館大学	2014	日・英
12	教育方法論Ⅳ	学習教材作成における著作権等の理解	坂井 知志	常磐大学	2017	日
13	教育方法論Ⅴ	学生授業評価の性質と授業への活用	安岡 高志	立命館大学	2016	日
14	教育方法論Ⅵ	情報活用基礎	中島 英博	立命館大学	2022	日
15	授業設計論Ⅰ	大学の授業の設計	沖 裕貴	立命館大学	2018	日・英
16	教育評価論Ⅰ	成績評価の意味と方法	鳥居 朋子	立命館大学	2015	日・英
17	教育評価論Ⅱ	目標準拠測定に基づく評価	野嶋 栄一郎	早稲田大学	2016	日
18	教育評価論Ⅲ	ティーチング・ポートフォリオとは	栗田 佳代子	大学評価・学位授与機構	2009	日
19	心理学Ⅰ	青年期の心理	白井 利明	大阪教育大学	2015	日・英
20	心理学Ⅱ	発達の原因と各段階の特性	西垣 順子	大阪市立大学	2015	日・英
21	心理学Ⅲ	臨床心理学の基礎と応用	徳田 完二	立命館大学	2015	日・英
22	心理学Ⅳ	発達障害のある学生の学び ―自閉スペクトラム症を中心に―	荒木 穂積	立命館大学	2023	日
23	研究者倫理Ⅰ	教員と学生の教育・研究を促進するツールとしての研究倫理	渡邊 卓也	東京大学	2016	日
24	研究のアウトリーチ活動Ⅰ	研究者にできる多様なアウトリーチ活動の紹介	加納 圭	滋賀大学	2018	日
25	立命館学Ⅰ	学習者が中心となる教育をすすめるために ―立命館大学での教育―	中村 正	立命館大学	2016	日・英

26	立命館学Ⅱ	立命館学園通史 ―1900年～2008年―	坂本 和一	立命館大学	2008	日
27	立命館学Ⅲ	1980、90年代の『学園創造』 ―とくに、BKC開設・理工学部拡充 移転、BKC新展開を中心に―	坂本 和一	立命館大学	2008	日
28	立命館学Ⅳ	立命館アジア太平洋大学 (APU)はいかにして創られたか	坂本 和一	立命館大学	2008	日
29	大学管理運営Ⅰ	大学教職員のための 大学管理運営基礎	肥塚 浩	立命館大学	2015	日・英
30	大学管理運営Ⅱ	近年の大学改革の進展を踏まえた 大学管理運営の新たな発想	山本 眞一	桜美林大学	2015	日・英
31	大学管理運営Ⅲ	リスクマネジメント ―大学教員のためのキャンパスハラスメント―	湯川 笑子	立命館大学	2019	日
32	大学管理運営Ⅳ	IR 入門	鳥居 朋子	立命館大学	2018	日
33	大学管理運営Ⅶ	PDCAを理解する	安岡 高志	立命館大学	2017	日
34	大学管理運営Ⅷ	教職協働による大学運営	大島 英穂	立命館大学	2012	日
35	FD概論Ⅰ	大学におけるマイクロ・ミドル レベルでのFD活動	佐藤 浩章	大阪大学	2016	日
36	プロジェクト・マネジメント	大学経営革新に活かす プロジェクト・マネジメント	牧野 光昭	(社)日本能率協会	2017	日

※No.25～28「立命館学Ⅰ～Ⅳ」は、立命館大学教職員のみ視聴できます。

